

一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会

令和3年度 第1回常務理事会 議事録

開催日時：令和3年4月17日（土）14：00から

開催場所：zoomによる会議

出席者：浅野、加藤、菅沼、渡邊（景）、武藤（延）、澤野、市川、伊藤、玉置、渡邊（宜）

欠席者：なし

議長：浅野敦会長

議事録：渡邊（景）庶務部長

【各種連絡事項】

議長：浅野敦会長により進行された。

【庶務部より】

1. 日臨技より

(1) 送金について（2月分）

新人サポート研修会助成金 43000 円とタスクシフティング業務啓発事業助成金 19000 円が振り込まれた。

(2) 「日臨技生涯教育研修制度」令和2年度の事務処理について

もし未登録があれば日臨技に連絡してください。

(3) タスクシフティング啓発事業研修会について

4月25日に技師長向けに啓発講習会が行われる。16名の参加。

(4) 送金について（3月分）

精度管理報告会助成金 50000 円振り込まれた。

(5) 永年職務精励者表彰受賞者決定について

岐阜県からは7名が候補者に挙げられている。

2. 県その他

(1) 令和3年度岐阜県公衆衛生協議会長表彰の被表彰者の推薦について

締め切りは5月7日。組織調査部長に候補者がいないか調査していただき、次回理事会に報告をお願いします。もし心当たりがあれば連絡ください。（以上浅野会長）

【岐阜地区より】

1. 地区総会について

前回口頭での説明のため、議事録を掲載。昨年度の事業報告と今年度の事業計画を報告。会費の値下げとタスクシフティングの視聴のお願いした。（渡邊（景）庶務部長）

【西濃地区より】。

1. 県学会報告

最終参加人数は69名。その方々は生涯登録済み。演者の方で参加登録とアンケート回答がない方がいるが、参加として取り扱う。今回初めてオンデマンドで行ったが、思ったより人数が少なく、準備も手間取ったところもあった。これを参考によりよいものにできたらと思う。オンデマンドよりライブ配信の方がより学会に近いのでいいかもしれない。今後の研修会や今年度の学会で検討して頂きたい。支出が約486000円で当初の予算範囲なので、まずまずかと思う。

2. 春季拡大研修会について

担当部門は生物化学と臨床検査総合部門で、リモートでメーカーとできないか、オンデマンド配信かを検討中。集合形式での開催は断念。(以上浅野会長)

【飛騨地区より】

1. 地区総会について

前回口頭での説明のため、議事録を掲載。昨年度の事業報告と今年度の事業計画を報告。今年は秋期拡大研修会があるので協力をお願いした。輪番制の確認、会費の値下げとタスクシフティングの視聴をお願いした。(菅沼副会長)

【中濃地区より】

1. 地区総会について

書面での報告を行ったが、議事録を理事会で報告していないので、次回理事会にて報告する。(玉置会計部長)

【東濃地区より】

特になし

【学術部より】

1. Zoomの契約について

研修会にて県外からの参加者の増加と岐阜県担当部門による中部圏支部研修会があるため現在の契約では難しく、拡大契約が必要。当然費用は高くなるが、現在の契約に月ごとのウェビナー契約を追加してはどうか？できれば早いうちに決定して欲しい。

(渡邊(宜)学術部長)

中部圏支部研修会でも、県外からの参加も多いようでウェビナー契約も利用価値はあるが、毎月使うのであればよいが、そうでないともったいない気がする。参加費を徴収するのも一つの手では。(浅野会長)

ある程度予定されている月に集中的に行うのも一つの手ではないか。(武藤精度管理部長)

最終決定は次回理事会でしかできないが、常務理事内ではウェビナー契約は反対する方はいないので、ひとまず研修会案内はウェビナー契約をする前提で作成する。理事

会で見送る決定がされたときはその時だけウェビナー契約することとしたい。(浅野会長)

2. 部門長・部門員の交代について

生物化学・血液部門にて部門長・部門員の交代・追加があった。(渡邊(宜)学術部長)

【精度管理事業部より】

日臨技から臨床化学の試料の金額を次回理事会にて提示する。(武藤精度管理部長)

【組織調査部】

1. 岐臨技永年職務精励者および功労者表彰について

永年職務精励者は13名の方が対象となっている。功労者表彰は該当者なし。定時総会前に表彰者の紹介を行う。(浅野会長)

【広報宣伝部】

特になし

【渉外部】

勤務環境改善の会議を岐阜清流病院の森先生にお願いしているが、最近はその団体は代表者が多く、今回の任期で降りたい。次期からは渉外部長か会長でと思っている。(伊藤渉外部長)

次期は交代の方向で。その時になったら案内する。(浅野会長)

【会計部より】

1. 月別決算について

今年度は会議等がZOOMで行われたため、約320万円の黒字になった。残高証明書を提示する。現在およそ2500万円。(玉置会計部長)

今年度は会費を値下げしたため、約200万円の減収となり約100万円の黒字と予想される。(浅野会長)

【その他】

1. 70周年記念事業について

記念誌の発行にあたり、技師会と取引のある3社に同じ条件で見積をとり、一番安い南進社にする。12月発刊予定で日程を組んだら、入稿締め切りが5月となってしまったため、今年度中の発行に切り替え、再度日程を組み7月31日入稿締め切りとなった。外部には締め切りを6月30日くらいとし、返信先は私(市川広報宣伝部長)にする。岐臨技役員についても6月30日にする。(市川広報宣伝部長)

2. 事業報告について

① 会長より

新しく開催した事業はない。継続して行った事業としては新人サポート研修会、学術部部門研修会、定時総会、地区総会、岐阜県医学検査学会、会誌発行、会報発行は実

施したが、事業によっては細かな内容や実施回数が異なる場合がある。それ以外の事業は新型コロナウイルス感染症の拡大により延期もしくは中止とした。事業回数は76回と例年の半分以下。(浅野会長)

② 学術部

パワーポイントでの各種学会・研修会開催等の報告があるが、その前にこれらを簡条書きにしたものをつけて欲しい。(浅野会長)

③ 精度管理事業部

例年通りの報告。当日は簡単に説明を加える。(武藤精度管理部長)

④ 組織調査部

人材育成部会でeラーニングでの受講の促進を行ったが、受講完了者は2名。永年職務精励者、功労者選出を行った。それ以外の事業はすべて中止。(澤野組織調査部長)

⑤ 広報宣伝部

会報発行(3回)、ホームページの維持管理、バナー広告協力メーカーの契約管理、新規獲得等例年通りの報告(市川広報宣伝部長)

⑥ 渉外部

公益目的支出計画実施報告書の申請、大腸がん部門の岐阜県医療環境改善支援センター運営協議会の参加等例年通りの報告。(伊藤渉外部長)

⑦ 庶務部

庶務部および事務員の業務、事務所の使用状況等例年通りの報告。使用状況は例年より少ない。(渡邊(景)庶務部長)

3. 定時総会について

招集通知の確認。議決権行使書は第2号議案の文言の変更。出席する・しないは参加する・しないに変更。意見・質問はWEBでは難しい部分もあるので、記入欄を設け、当日それに対する回答を行うようにする。式次第の確認。来月の理事会での承認後に監事の先生に監査を依頼する。第2号議案の確認。当日のシナリオの確認で、質問は議決権行使書に記載された内容について回答するように変更。採決の方法はWEB参加者の承認を取るのに画面を見ながら行うのは困難であろうから、参加者にも議決権行使書にて書面評決してもらい、当日は数えないようにしたい。(浅野会長)

全会一致で今回は書面評決とした。

当日は会長、庶務部長、議長、資格審査委員は事務所へ、他はliveで参加してください。(浅野会長)


2. その他

- ・次回理事会が5月8日なので理事会案内を来週中に出します。(渡邊(景)庶務部長)
- ・中部圏支部学会のシンポジストを大垣市民病院から出します。(浅野会長)

全会一致で承認された。

- ・中部圏支部学会の一般演題募集が5月10日まで延長されたので、積極的にエントリーしてください。参加登録もお願いします。(浅野会長)

議長 浅野 敦 

議事録署名人 加藤 雅子 

議事録署名人 菅沼 康久 